

ご入場ありがとうございます。ごゆっくりご覧ください。



九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.160

2011(平成23)年 1月28日(金)発行

主 催：はらまち九条の会

共 催：小高九条の会 鹿島九条の会 相双教職員九条の会
後 援：南相馬市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社

パネル企画・提供：(社)日本中国友好協会

<「漫画展」配布号>

若い人びとに伝えたい!

「はらまち九条の会」

発足5周年記念

中国からの引き揚げ少年達の記憶
漫画展



平成23年1月/28(金)・29(土)・30(日)
9:00~18:00 (30日は15:00まで)
南相馬市立中央図書館大会議室
南相馬市原町区旭町2-7-1 TEL0244-23-7789
*入場無料

こあいさつ

二度と起こすな
悲慘な戦争



長尾光之
日本中国友好協会会長

戦争と平和を 語り合おう

森田拳次

「私の八月十五日の会」代表・漫画家



いまでも「しっかり手を握って、放してはだめよ」という母の聲が耳に残っています。私は七歳で瀋陽から帰ってきました。長春、ハルビン、大連、営口、北京、上海などから子どものころ日本に引き揚げてきた漫画家たちが、引き揚げの記憶を漫画に描いたのは、忘れないため、二度と繰り返さないため、若い人びとに伝えたいためでした。

描きあげたこれらの作品が今回、日本中国友好協会の手で、全国で展示されることは嬉しいことです。

この漫画展が全国の親子、兄弟姉妹、夫婦、友人、未知のもの同士が、戦争と平和について、引き揚げについて、語り合うきっかけになれば幸いです。

日本中国友好協会は中華人民共和国が成立した翌年の1950年につくられました。今年は60周年です。さまざまな記念行事がおこなわれますが、「漫画展」もそのひとつです。

日本は19世紀末から中国をはじめとするアジア諸国に軍隊を送りつけ、1945年の敗戦まで続きました。中国には軍隊だけではなく、それ以外にもたくさんの日本人とその家族が暮らしていました。中国での光景、戦争中、戦後の生活などの記憶はその人々のなかに深く刻まれています。

この漫画展の原画を描いた著名な漫画家のみなさんも中国ですごし、戦争を体験し、日本に引き揚げてきました。ここには、少年たちの目に映った中国の人びとや風景、ソ連軍が中国に入ってきたこと、戦争直後の日本のようすなどが描かれています。この漫画家のみなさんの考えも日中友好協会と同じ「あのような悲慘な戦争は二度と起こしてはならない」ということです。これらの貴重な漫画を平和を守りぬくという決意につなげたいと思います。戦後に生まれた若い世代を含めた幅広い方々に、この漫画展が広がることを願っています。

[展示作品一覧]

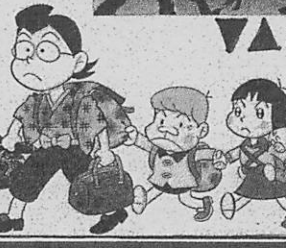
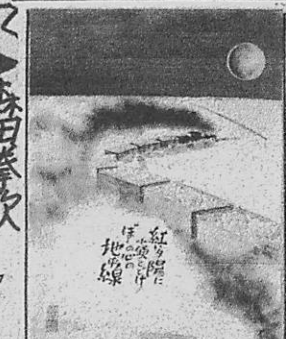
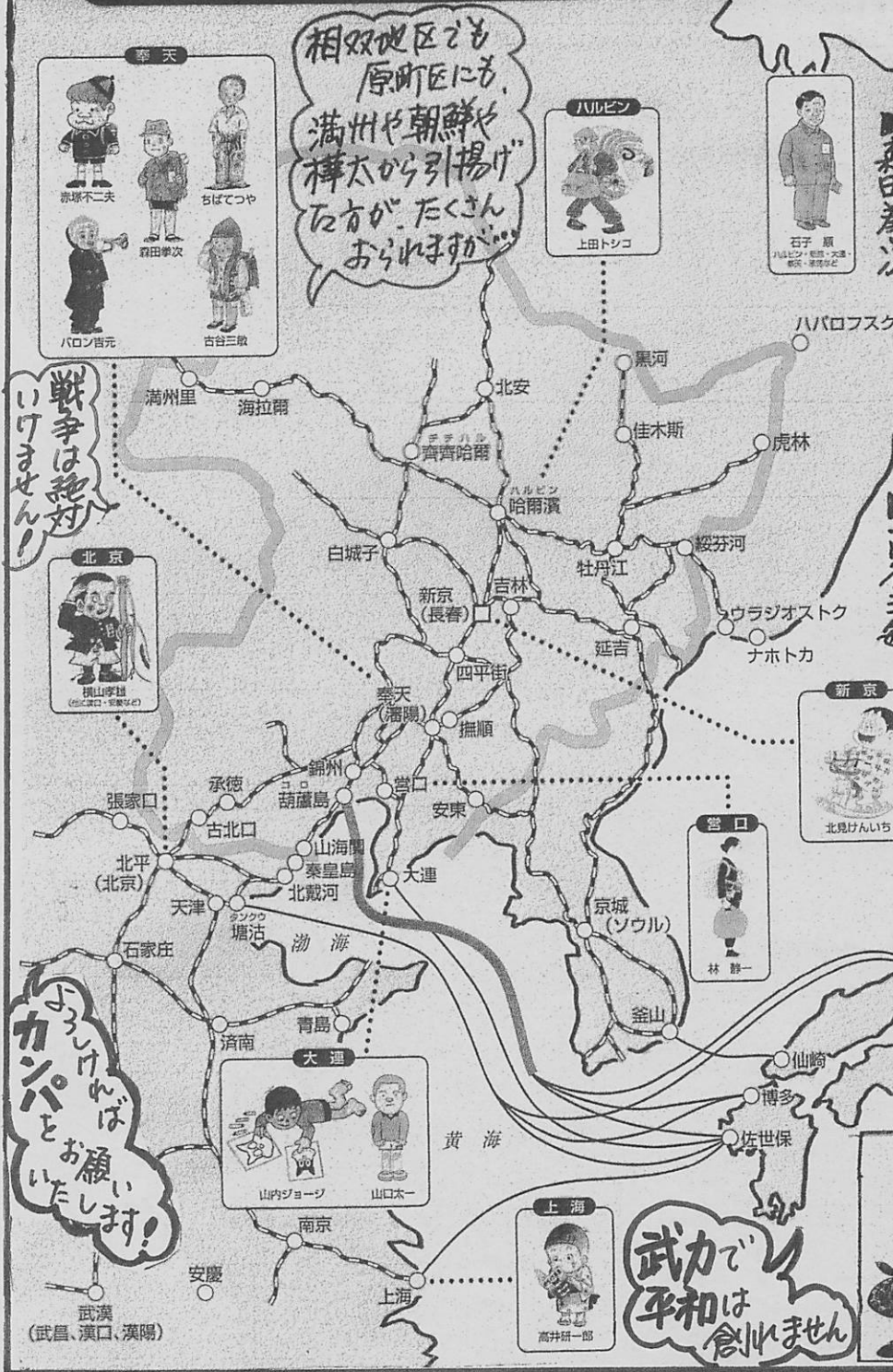
作品名	作者	作品名	作者	作品名	作者
パンチの塔が立つ酷寒の満州	森田拳次	父の転勤で長江のほとりを転々とした	横山孝雄	勲章を誇って見せるソ連軍将校	上田トシコ
奉天の街をひとり彷徨う	ちばてつや	うちの前の映画館ではたびたび爆弾テロがあった	高井研一郎	ブローカー市で着物は売れた	上田トシコ
冬の夜のタンフルー売り	ちばてつや			社宅を脱出して転々とした	ちばてつや
児玉公園の池でオヤジとソリ遊び	北見けんいち	フクちゃんに夢中	高井研一郎	でっかいリュックを背負ってかあちゃんにしっかりとつかまって	赤塚不二夫
キョロキョロ、何かおもしろいものはないかな	ちばてつや	八路軍のスパイを捕まえた日本軍	古谷三敏	夕陽めがけて	森田拳次
町の食べものはおいしかった	古谷三敏	クワヤカマを手にした中国人たちに取り囲まれた	古谷三敏	おふくろにリンゴを食べさせたい一心でかなりフライングして一番になった	北見けんいち
中国人のお姉さんが焼いてくれたさといもはおいしかった	古谷三敏	安慶で見た日本の警察と軍隊	横山孝雄	引揚船は玄界灘の荒波にもまれた	山口太一
鏡が池でよく花見をした	山内ジョージ	南通では日中少年混合戦をやった	横山孝雄	はじめて見た日本は箱庭みたいにきれいだっ	赤塚不二夫
ぼくらはレンガのかげらを路上でこすりビー玉をつくて遊んだ	山内ジョージ	北京の空をB29がゆうゆうと飛んでいった	横山孝雄	満州の豚の色は黒、内地では白いのでビックリ	山内ジョージ
熱い風呂は雪でぬるめた	山内ジョージ	バケツリレーで防火演習	北見けんいち	母に抱かれて	林静一
夏の風物詩まくわうり	森田拳次	父に手榴弾の安全ピンの抜き方を教えてもらった	古谷三敏	オレンジ色に染まった空にまっ黒なカラスの大群が飛んでいく	赤塚不二夫
満州の黄昏は静の世界	森田拳次	8月15日をさかいに	森田拳次	歩けなくなった人たちがもいた	ちばてつや
中国の父	森田拳次	四合院に現われた兵隊強盗	横山孝雄	引揚船は大きくてたくましく見えた	ちばてつや
ぼくらのあこがれ、特急「あじあ号」	森田拳次	冬の大連で豆腐売りをした	山口太一	内地が見えたぞおー!	ちばてつや
夕陽と「あじあ号」	パロン吉元	ソ連兵はやっぱりこわかった	山内ジョージ	変わらぬ夕陽	森田拳次
上海書店の店先で煙草をすう父	高井研一郎	なんとわが家の五右衛門風呂にあのマン トウがはりついていた	山内ジョージ	引揚げ漫画家たちとそのキャラクターたち	オリジナルパネル
虹口公園で父と飛行機を飛ばして遊んだ	高井研一郎	母の目の前から堂々とタバコのかっぱらう若いロシア人	山内ジョージ	旧満州(中国東北部)の主な都市と引き揚げまでの道のり	オリジナルパネル
蘇州河よりブロードウェイマンションを見る	高井研一郎	母は工場で働くが...	山内ジョージ		
路地裏で中国の子どもたちと遊んだ	高井研一郎	日本人の男狩り「ダワイ」で時計を取り上げるソ連兵	上田トシコ		
喫茶店「みずほ」に母はよく行った	高井研一郎				
浦口で親指の骨を折った	横山孝雄				

旧満州(中国東北部)の主な都市と引き揚げまでの道のり

漫画展

中国からの引き揚げ～少年たちの記憶

漫画家自身の体験の
見えたえがあります！
このようなパネルの数が60枚。



戦争は絶対
いけません！

よういねば
カンパをお願い
します！

武力で
平和は
創れません

「漫画展」の感想・戦争体験をお寄せください

「漫画展」のご感想、またご自分の「戦争体験」をお寄せください。「戦争体験」は直接の「戦場」体験でなくとも、戦争の中での生活の衣食住の思い出など、戦争の影響をお話しいただきたいと思ひます。本会会員でも市民の方でも問いません。

「はらまち九条の会」事務局連絡先

- 会長：平田慶肇 TEL0244-24-1211
- 事務局長：山崎健一 〒975-0014南相馬市原町区西町3-53-2 TEL22-8631 ○石田賢二 TEL22-4037
- 会計：井上由美 TEL22-7511・FAX26-0892
- 早坂吉彦 TEL22-0326 ○番場恵子 TEL22-0715

「漫画展」にご入場あ

りがとうございます。
もう戦争や武力の時代ではなく、戦争の無意味さを語り継いでいくことが大切と考えます。



■「九条の会」とは2004年6月、井上ひさしや大江健三郎、澤地久枝ら9人の呼びかけで、「憲法9条を守る」という一点で生まれた市民の会です。今や全国に7,500、福島県内でも100以上の会が、超党派で、独自の自由な平和のための活動をしています。

■私たちの「はらまち九条の会」は原町区の市民を中心に5年前に結成され、会員は現在416名。なんの拘束もなく、自由に匿名でも入会できます。年会費千円。事務局までご連絡下さい。